

汐風を食べてみませんか。

山の恵みが汐風とともに、海の恵みとなってやってきました

南三陸の宝物を探そう！

町では、地域の魅力情報発信の一環として、1年を通し四季折々の南三陸を感じていただくため、365日分の魅力情報をまとめた「南三陸・暮らす旅（仮称）」を制作・発行します。

これまでも観光キャンペーンなどを通し、地域の皆さんからいただいた貴重な情報を元に資源の磨き上げ・再発掘を行なってきましたが、365日を通して情報を集約するのは初めての試みです。

キーワードは南三陸の暮らしです。最近はその土地ならではの暮らしに価値を見出し訪ね歩く方が多くなりました。日常の暮らしの中で「これって南三陸らしい！」と感じることや「未来を担う子どもたちへ残しておきたい風景・文化」、「南三陸に来たらぜひ立ち寄ってみたい場所」など、地域の皆さんのたくさんの声をお待ちしています。



南三陸の宝物を探そう！応募要項

- ◇応募期間 12月1日～平成22年2月末日
- ◇応募様式 様式は問いません。任意の用紙またはメールにて次の項目を記載してください。
 - ①氏名・住所・連絡先（電話番号）・生年月日
 - ②南三陸の宝物と思われる場所・人・食・景色などのジャンル
 - ③上記を宝物として残したい理由
 ※可能であれば写真の添付をお願いします。
- ◇結果発表 応募いただいた内容の中で、特に優れているものには記念品を贈呈します。また、応募された内容は、可能な限り広報などを通じて地域の皆さんに発信させていただき、冊子制作の際にも提案者として氏名を掲載させていただきます。
 ※応募いただいた内容すべてを冊子に盛り込むものではありません。参考のみにさせていただく場合もありますのでご了承ください。
- ◇申し込み・問い合わせ メール post@m-kankou.jp
産業振興課観光振興係（☎46-1378）
南三陸時間旅行サポートセンター（☎47-2550）

民泊受け入れ家庭募集中！

11月からスタートした募集活動では、協力していただける皆さんに少しでも民泊事業の内容を理解してもらえよう、1軒1軒時間をかけて各地域・ご家庭におうかがいしています。

スタートから1カ月、新たに約20軒の登録をいただきました！今後もさらに地域ネットワークを強化し、活動を進めていきますので、皆さんのご協力とご理解をお願いします。

なお、興味のある方や地域・団体・グループなどお集まりの機会がありましたら、こちらからおうかがいし、事業の趣旨をご説明しますので、ぜひ積極的に問い合わせください。

◇募集期間 11月1日から平成22年2月末日まで

◇問い合わせ 南三陸町グリーン&ブルーツーリズム推進協議会事務局（南三陸町観光協会内 ☎47-2550）

さがして撮って！むすび丸

仙台・宮城伊達な旅キャンペーン期間中、むすび丸がたくさんのイベントに出没します！イベントに現れたむすび丸を写真に撮って応募すると、抽選で50名の方にむすび丸グッズをプレゼントしますので、どしどし応募ください！



◇応募方法

- ①仙台・宮城伊達な旅キャンペーン期間中、カメラ付き携帯電話やデジカメで、イベントに現れた「むすび丸」の写真を撮ります。
- ②むすび丸の画像をメールに添えて
 1. ニックネーム（氏名や電話番号、住所などの個人情報は不要です）
 2. 撮影日、むすび丸を発見したイベント名を記載の上、仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会事務局宛 kankouc@pref.miyagi.jpにメールを送信します。

※メール件名を「さがして撮って！むすび丸応募」としてください。
※当選者にはメールでお知らせします。
※応募いただいた画像をホームページで公開させていただく場合がありますのでご了承ください。

庄内の風³⁹

友好町の山形県庄内町を紹介する情報コーナー

内藤秀因記念第12回水彩画公募展

庄内町が生んだ画壇の巨匠、内藤秀因画伯の功績を記念し、第12回水彩画公募展が行われました。応募数は、一般の部62点、中学生の部401点、小学生の部1,008点、合計1,471点で過去最多となりました。

今年度から、小学生の部および中学生の部に限り応募対象を拡大し、南三陸町からも応募できるようになり、歌津中学校から応募された5点が、すべて入賞・入選しました。歌津中学校の入賞者及び入選者は次のとおりです。

- ・入賞（優良賞）…阿部智也さん（3年）、千葉有紗さん（2年）
- ・入選…菅原匠さん（3年）、三浦美優さん（3年）、阿部瑞姫さん（1年）



優良賞 阿部智也さんの作品 優良賞 千葉有紗さんの作品

今年で3回目の開催となります。少年野球の子どもたちと親や指導者を対象とした「2009サマーキャンプI N南三陸」が、8月13日（木）から15日（土）までの2泊3日で、平成の森において開催されました。

参加者は56名で、地元宮城県だけでなく、北海道・青森・秋田・岩手・新潟・埼玉・神奈川・東京などの遠方より南三陸町に足を運んでいただき、スタッフを入れると70名の大きな合宿となりました。初めて参加された方々は球場の雰囲気や宿泊施設、アリーナなどの設備に驚かれます。私は埼玉県在住ですが、これだけの環境が1箇所に整っている



夢大使 リレー通信⁴¹

各地で活躍する南三陸町夢大使の皆さんの声をお届けする「夢大使リレー通信」を連載しています。今回は、母親が伊里前の出身で、元読売巨人軍の佐藤洋さんです。

夢大使
佐藤 洋さん
(埼玉県)

野球施設はありません。今回のキャンプの講師は、大川章さん（元ヤクルトスワローズ投手）と、福地日出男さん（元NTT東北監督）と私の3名で指導させていただきました。キャンプの内容は、野球技術の習得だけではなく、マートル先に届くような大きな声で「今日の目標」を叫び自己表現をします。朝食ではご飯や味噌汁を子どもたちで協力し合い、各テーブルまで運びます。テーブル毎に食べ残した物や食器を整理整頓します。合宿を通じて、「生活習慣の見直し」を学ぶ事も、子どもたちの「姿勢」が大きく

大きな支え

く変化しているからです。食事や勉強する時の姿勢は、歩く姿や走る姿に大きく関わっています。古臭いかもしれませんが、「背筋を伸ばす事」は今以上に学校や家庭において指導するべきだと感じています。

参加者の皆さんは合宿を終えると「いやあ、本当に楽しかったです」「地元の方々」と口々に感想を話します。この合宿は地元の皆さんのご協力が必要に成り立ちました。南三陸町・JANA南三陸・南三陸米地産地消推進協議会・地域貢献倶楽部あきベエ・宮城県漁協戸倉出張所・おみな茶屋（敬称略）を始め、多くの関係者の皆さんが子どもたちの未来のための「大きな支え」になっていただきました。この場をお借りし、心より感謝申し上げます。

